報道関係各位

2017年10月18日

東京ドームシティ
PRESS INFORMATION

株式会社東京ドーム

東京ドームシティ Gallery AaMo（ギャラリー アーモ）

『天野尚（あまのたかし） ネイチャー アクアリウム NATURE AQUARIUM展』追加情報

水景クリエイターによる「ネイチャーアクアリウム ビギナーズワークショップ」の実施や、
「世界水草レイアウトコンテスト」グランプリを受賞した深田崇敬（ふかだたかゆき）氏などによるトークショーの開催が決定！

東京ドームシティ（文京区後楽1－3－61）にある「Gallery AaMo（ギャラリー アーモ）」は、2017年11月8日（水）～2018年1月14日（日）の期間、『天野尚（あまのたかし） ネイチャー アクアリウム NATURE AQUARIUM展』を開催します。

このたび、水景クリエイターによる、水草と石や流木を用いたネイチャーアクアリウムのつくり方をわかりやすく解説する「ネイチャーアクアリウム ビギナーズワークショップ」の実施が決定しました。さらに、「世界水草レイアウトコンテスト」にて、2015年・2016年でグランプリ2連覇を果たした深田崇敬（ふかだたかゆき）氏らによるトークショーなど、天野氏とネイチャーアクアリウムの魅力をお楽しみいただけるイベントを行います。

ネイチャーアクアリウム作品

©2017 AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.

◇ネイチャーアクアリウム ビギナーズワークショップ

水草と石や流木を用いたネイチャーアクアリウムのつくり方を、ADA水景クリエイター本間裕介（ほんまゆうすけ）氏が、実際の水槽を制作しながらわかりやすく解説します。水草水槽を始めたばかりの初心者の方にもおすすめです。

【開催日時】①流木レイアウトの制作：2017年11月25日（土）
18：30～20：00（開場17：30）
②石組（いわぐみ）レイアウトの制作：2017年12月16日（土）
18：30～20：00（開場17：30）
※展覧会営業終了後の特別開催となります

【場　　所】Gallery AaMo内 映像展示コーナー

【料　　金】2,000円
※11月8日（水）～チケットぴあ、Gallery AaMo内チケットカウンターにて発売
※開場からワークショップ開始時間までは、場内を自由にご観覧いただけます

本間氏によるワークショップの様子

【定　　員】各日 先着50名

【内　　容】ADA水景クリエイター 本間裕介氏による、天然素材の石や流木を構図素材に用いた、ネイチャーアクアリウムの制作実演を行います。

●ADA水景クリエイター 本間裕介

1994年より、写真家 天野尚のアシスタントとして国内および海外の撮影に同行。それと並行して、天野からネイチャーアクアリウムのレイアウト技法を直接学び、自らもレイアウトの制作や管理を行なってきた。現在は天野の志を引き継ぎ、水景クリエイターとして国内外でワークショップを開催。ネイチャーアクアリウムの普及に尽力している。

◇スペシャルトークショー

スペシャルゲストによるトークショー。写真家 天野尚や水草レイアウトの魅力をお楽しみいただけます。

【開催日時】①「写真家 天野尚」:2017年11月18日(土) 18:30～19:30(開場17:30)
②「世界ランカーが語る、水草水槽の世界」:
2017年12月9日(土) 18:30～19:30(開場17:30)
※展覧会営業終了後の特別開催となります

【場　　所】Gallery AaMo内 映像展示コーナー

【料　　金】2,000円
※11月8日(水)～チケットぴあ、Gallery AaMo内チケットカウンターにて発売
※開場からトークショー開始時間までは、場内を自由にご観覧いただけます

【定　　員】各日 先着50名

【内　　容】①「写真家 天野尚」:
＜出　　演＞マンガ家 タナカカツキ、写真家 池田晶紀、ADA 大岩剛専務取締役
＜主な内容＞写真家としての天野氏について など
②「世界ランカーが語る、水草水槽の世界」:
＜出　　演＞水景演出家 深田崇敬、マンガ家 タナカカツキ
＜主な内容＞作品紹介や制作のきっかけ・制作過程の裏側の紹介 など

●深田崇敬(グラフィックデザイナー、水景演出家)
1969年、愛知県岡崎市生まれ。グラフィックデザイナー。TAU(Tokyo Aquascape Union)のメンバーとして水景演出家としても活躍。ADA主催の世界水草レイアウトコンテスト、2015年と2016年でグランプリを獲得し、2連覇を果たした。海外での講演や実演の機会も増え、アジア・ヨーロッパ・中東などで開催されるコンテストの審査員に複数就任。幅広く水草レイアウトの魅力を伝えている。
TAUホームページ http://www.tau-aqua.net/

●タナカカツキ(マンガ家)
1966年大阪生まれ。1985年マンガ家デビュー。著書には『オッス！トン子ちゃん』『サ道』、天久聖一との共著『バカドリル』などがある。カプセルトイ「コップのフチ子」の企画原案。水草レイアウトの魅力にはまり、2013年『水草水槽のせかい すばらしきインドア大自然』を刊行。2016年には世界水草レイアウトコンテスト4位に輝く。http://www.kaerucafe.com/

●池田晶紀(写真家)
1999年自ら運営していた「ドラックアウトスタジオ」で発表活動を始める。2003年よりポートレート・シリーズ『休日の写真館』の制作・発表を始める。2006年株式会社「ゆかい」設立。2010年スタジオを馬喰町へ移転。オルタナティブ・スペースを併設し、再び「ドラックアウトスタジオ」の名で運営を開始。国内外で個展・グループ展多数。アーティスト三田村光土里とのアートユニット「池田みどり」としても活動。現在、Coyote「水草物語」で連載中。フィンランドサウナクラブ会員、サウナスパ健康アドバイザー、シェアリングネイチャー指導員、水草レイアウター、かみふらの大使など。http://yukaistudio.com/

●大岩剛(ADA専務取締役)
1969年新潟県生まれ。ネイチャーアクアリウムの創始者であり写真家でもある天野尚の撮影アシスタントを長年務めてきた。現在は天野尚の遺志を引き継ぎ、写真を通じて自然環境の尊さを伝える活動に取り組む。
株式会社アクアデザインアマノ専務取締役。

深田崇敬さん

タナカカツキさん

池田晶紀さん

大岩剛さん

天野尚 NATURE AQUARIUM展 概要

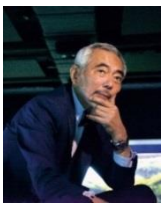
■日　　程：2017年11月8日（水）～2018年1月14日（日）
■場　　所：Gallery AaMo（ギャラリー アーモ）
■時　　間：平日12:00～17:00　土日祝10:00～17:00（期間中無休）
※12/30～1/1 12：00～17：00、1／2・3 10：00～17：00
■料　　金：当日 一般1,300円／大学・高校生1,100円／中学生以下800円
前売 一般1,100円／大学・高校生 900円／中学生以下600円
※前売は各プレイガイドにて発売中、未就学児無料
■主　　催：株式会社東京ドーム、株式会社ドリームスタジオ
■制作協力：株式会社アクアデザインアマノ（ADA）
■後　　援：読売新聞社
■U　R　L：http://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/exhibition/amanotakashi/
■主な展示内容：
◇天野尚紹介コーナー、写真家 天野尚 写真作品展示コーナー
◇ガラスの中の大自然～ネイチャーアクアリウム水槽展示コーナー
特別水槽「巨大ネイチャー水草ウォール」（幅1.8m、高さ2.7mの水槽を3つ並べた大作）を含む作品11点
◇世界最大のネイチャーアクアリウムリスボン海洋水族館収容40m作品「水中の森」コーナー
60インチ12面マルチディスプレイ（幅8m、高さ1.5m）による高精細映像で表現
◇世界水草レイアウトコンテスト写真作品展示コーナー
◇グッズ販売（本展覧会商品とADA商品の他、植物屋mokuプロデュースによる多数の植物が並びます）
■お客様からのお問い合わせ先：東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03－5800－9999

※会期・内容に関しましては、変更になる場合がございます

©2017 AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.

＜天野尚氏について＞

かつて新潟平野に存在した鎧潟（よろいがた）の近在に生まれ、幼少期よりその自然に親しみながら育つ。1982年、アクアリウムメーカー・アクアデザインアマノ（ADA）を設立。幼少期の原体験をもとに、水槽の中に自然の水中景観と生態系を再現するネイチャーアクアリウムを提唱してきた。欧州発祥の水草レイアウトに禅の思想や日本の「侘び、寂び」の表現を取り入れたネイチャーアクアリウムの作風は、写真集として発表されると世界に大きな衝撃を与え、水景クリエイターとして世界で活躍することとなる。それと並行して自然写真家としても活動し、アマゾンをはじめとした世界三大熱帯雨林、佐渡島や屋久島など日本の自然を大判フィルムで精力的に撮影。自然を克明に記録した独自の生態風景写真は、国内外で高い評価を得ている。2015年1月にはポルトガル・リスボン海洋水族館にて世界最大のネイチャーアクアリウム（全長40m）を制作。「世界のアマノ」の名を確たるものとした。2015年8月没（享年62）。
信念は「小さな生命を愛せずして、大自然を語ることはできない。」


天野尚氏

＜世界水草レイアウトコンテストについて＞

史上初となる世界規模の水草レイアウトコンテストとして、ADA主催で2001年より毎年開催されている。2017年には世界66の国と地域から2,056作品の応募があった。グランプリをはじめとした上位入賞はアクアリウム業界のステータスとされ、多くの受賞者が世界で活躍している。

＜ネイチャーアクアリウムについて＞

水槽の中に自然の美しさと生態系の仕組みを再現した水草レイアウトがネイチャーアクアリウムです。
自然の陸上や水中の景観を見ると、地面の上に石や流木、もっと大きなスケールでは岩や倒木などが存在し、その周りや表面に植物が生えています。このような自然の様子を再現するために、ネイチャーアクアリウムでも水槽の中に底床を敷き、まず石や流木によって構図の骨格をつくってから水草を植栽します。また、ネイチャーアクアリウムの創始者である天野尚は、水槽の中に自然の生態系を再現することも目指しました。天野は当初、水槽の中で魚を飼育する際、自然に近い環境で飼育したいと考えました。それには、水草の存在が不可欠であり、水草の健康な育成には微生物の存在が不可欠であるという考えに至りました。つまり、水槽の中に魚と水草、微生物が共存共栄する生態系の仕組みを再現することで、結果的に水草が繁茂し、魚が健康な姿を見せる美しい水景が実現したのです。この水槽の中に生態系の仕組みを再現する方法は、水槽システムとして確立し、今では誰でも確実に再現できるようになっています。生態系の仕組みを再現することで、美しい水景が長期にわたって維持できるようになり、今日では「生きたアート」や「癒しの水景」として暮らしの中に取り入れるようになっています。

「Gallery AaMo（ギャラリー アーモ）」施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。
最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1～3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。
所在地：東京都文京区後楽1－3－61／床面積：約830㎡／天井高：約5m／U R L：http://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/